

松下記念病院で肝疾患の治療を受けている患者様・ご家族の皆様へ

肝硬変の難治性水分貯留に対するトリクロロメチアジドの適応に関する研究についてのご協力をお願い

今回、松下記念病院消化器内科では、肝硬変の難治性水分貯留に対するトリクロロメチアジドの適応を明らかにする研究を実施します。そのため、以前にトリクロロメチアジドを投与された方の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

肝硬変の浮腫や腹水などの水分貯留は生活の質への影響が強く、主に利尿剤で治療されますが、治療に難渋することがあります。今回、肝硬変の水分貯留に適応のあるトリクロロメチアジドの治療効果について明らかにすることを目的としました。

研究の方法

・対象について

松下記念病院で2015年1月から2023年4月までに当科でトリクロロメチアジドを投与された45例の患者様。

・方法について

過去の病歴や診療情報を収集して、統計学的に分析します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

本研究は、松下記念病院医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。また、ご連絡いただけますと、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。

連絡先

松下記念病院 消化器内科

氏名 長尾 泰孝 電話:06-6992-1231(代表)